

④^{しょうぼうだん}消防団のはたらき

火事が起きると一番早くきて、^{しょうかかつどう}消火活動をする人たちがいます。それが^{ちいき}地域の人たちでつくっている^{しょうぼうだん}消防団です。

熱塩加納村の消防団は、^{ちく}地区ごとに6つの班（^{ほん ぶんだん}分団）に分かれています。消防団の人たちはふだんは自分の仕事をしていますが、火事や^{きけん じこ}危険な事故が起こると自分の仕事をやめて、わたしたちを守るために^{しょうぼうしょ}消防署の人たちと^{かつどう}いっしょに協力して活動します。消防団の人たちも消防署の人たちと同じように、^{よぼうかつどう くんれん}予防活動や訓練をしています。また、お母さん達^{たち}でつくっている^{ふじんしょうぼうたい}婦人消防隊もあり、家庭から火事を出さないよう^よ呼びかけ合っています。



防災訓練



ポンプ車庫



ポンプ車



婦人消防隊の消化訓練